

要支援者等ニーズ調査

1 調査目的

介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けての
基礎データとするため

2 調査先

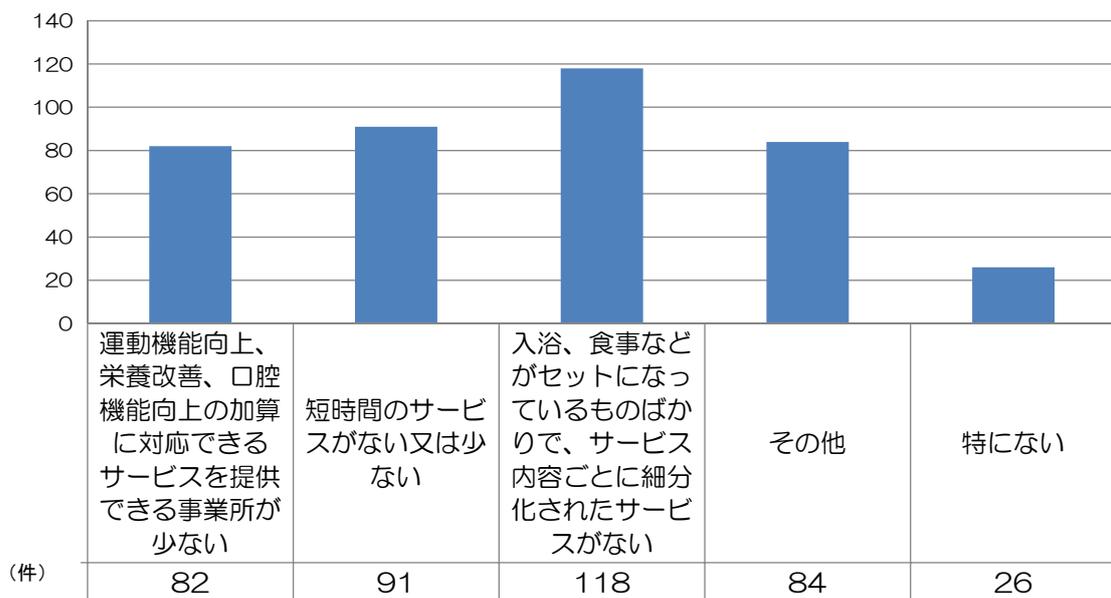
神戸市あんしんすこやかセンター(75箇所)

3 調査時期

平成26年8月

介護予防通所介護

・要支援者の自立支援をより効果的に図る上で、現在の通所介護について
課題と考えられるもの n=237 (複数回答)



⇒内容、時間ともに細分化されたサービスがない、少ないことが
課題としてあげられている

その他意見（抜粋）

●料金体系

現在は月定額のため、利用回数が少ない場合は金額負担が大きいように思われる。
現行の報酬内容では、サービス内容の差が大きく、各々の内容に応じた金額とは考えにくい。
サービス提供内容に応じた報酬の検討が必要。

半日デイと1日デイの利用料設定が同一で不公平を感じている人もいる。
包括報酬に対する不満のある人もいる。（休んでも一緒）

●自立支援

送迎時の事故の心配から送迎車で必ず通うため歩く練習にならない。

自立に向けて、通所→地域と出口を地域に向けた取り組みは弱い。

通所介護に関わらず、利用者、家族、一般市民に対して、
自立支援を推進しようとしている理由の説明が不足している。

●ニーズへの対応

軽度者から重度者まで同じプログラムの場合が多く、
個別ニーズや課題に対応できていない。

要支援の人に特化したデイサービスがあまりない。

専門職による個別でのリハビリが少ない。

運動器機能向上以外で目的に特化したデイがない。

本人の個別性を第一に対応していける取り組みが必要。

介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けた調査

1 調査目的

介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けての基礎データとするため

2 調査先

神戸市あんしんすこやかセンター(76箇所)

3 調査対象

平成28年5月サービス利用分

4 調査時期

平成28年7月

5 調査結果(抜粋)

介護予防通所介護について、

①週あたりの利用回数

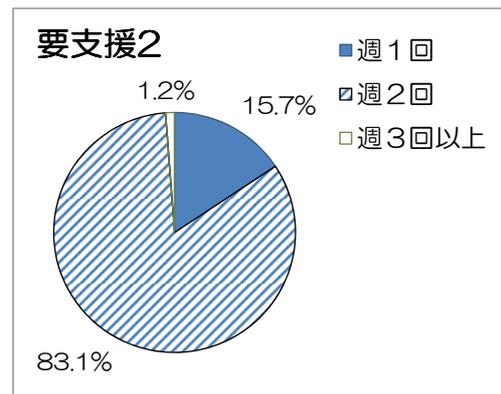
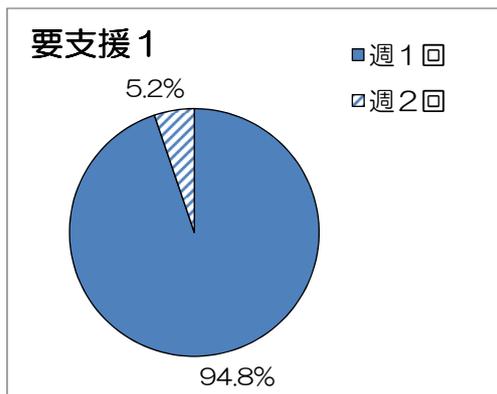
②入浴の利用の有無

③送迎の利用の有無

④1回あたりの利用時間

①週あたりの利用回数

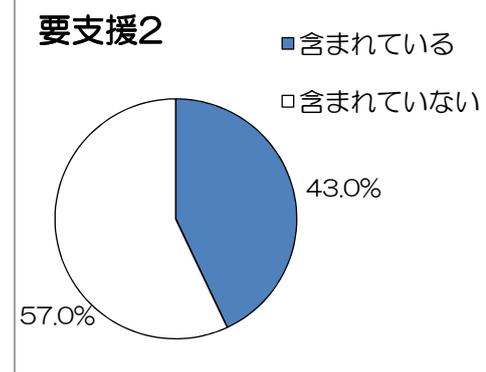
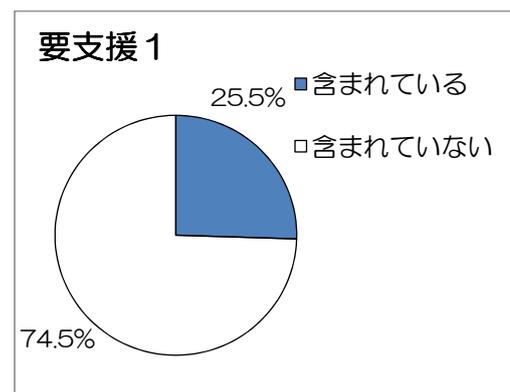
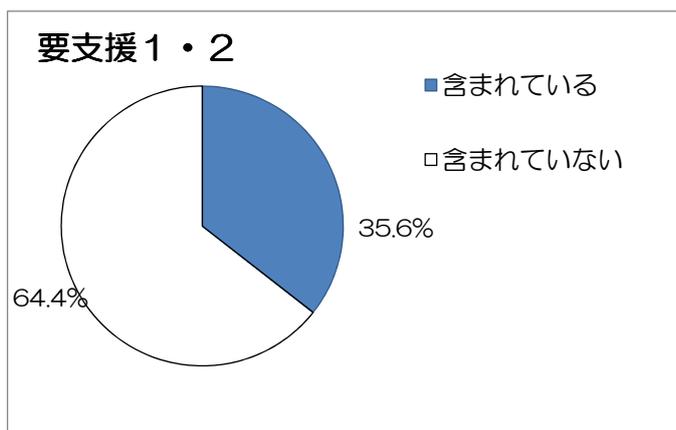
介護予防通所介護



⇒要支援2でも、15.7%が週1回利用

②入浴の利用の有無

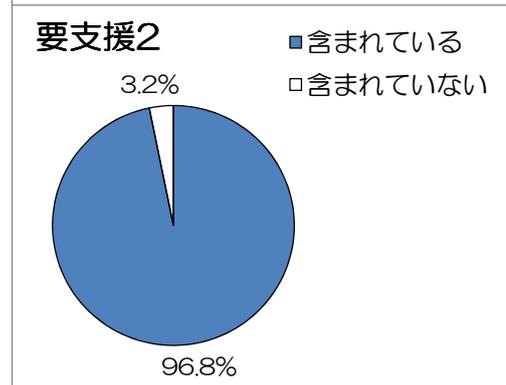
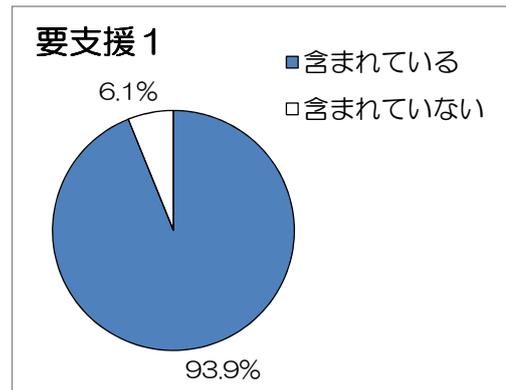
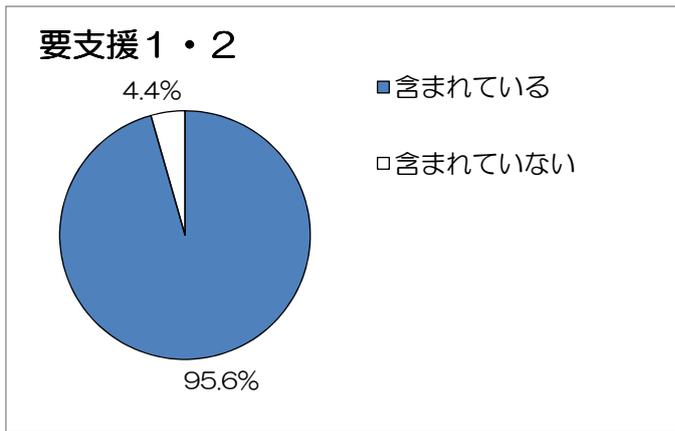
介護予防通所介護



⇒要支援1では74.5%、
要支援2では57.0%が
入浴を利用していない

③送迎の利用の有無

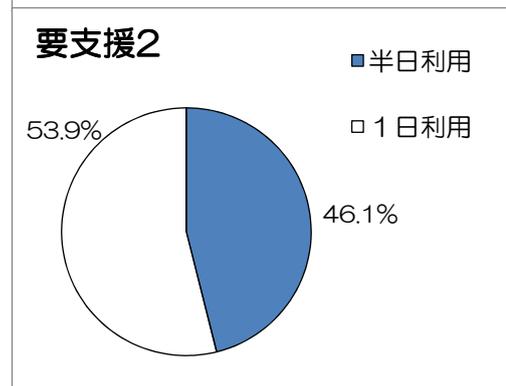
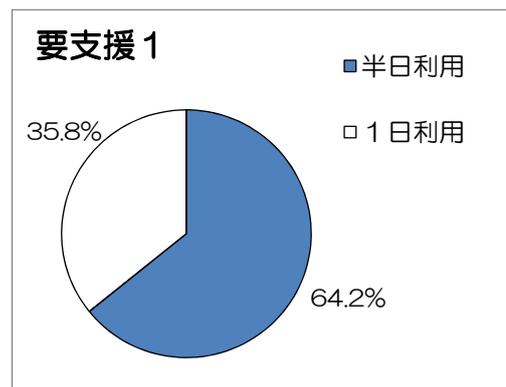
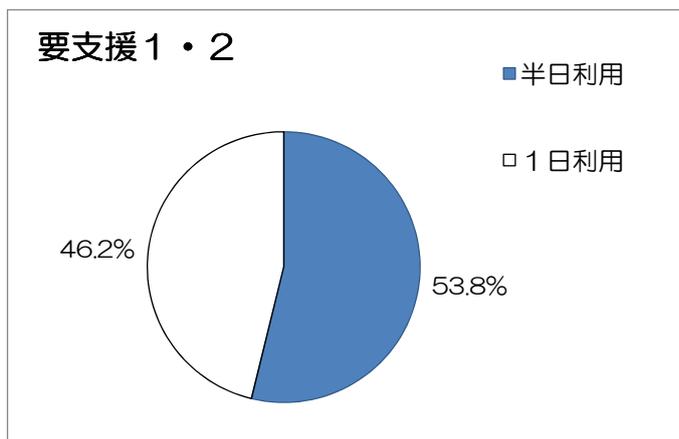
介護予防通所介護



⇒要支援1では6.1%、
要支援2では3.2%が
送迎を利用していない

④1回あたりの利用時間

介護予防通所介護



⇒要支援1では64.2%、
要支援2では46.1%が
半日しか利用していない

※実際の提供時間は調査できていない